

所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計

運用ガイド

この度は、「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」は、弥生株式会社の「弥生会計」の会計データを「所得税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール手順	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②「弥生会計」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作手順	13
パターン①「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②「弥生会計」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	18
6.連動対象項目	23
「弥生会計」から連動するデータ（連動元）	23
「所得税の達人」に連動するデータ（連動先）	24
青色申告決算書（一般用）営業所得／その他所得	25
青色申告決算書（不動産所得用）	27
青色申告決算書（農業所得用）	29
収支内訳書（一般用）営業所得／その他所得	30
収支内訳書（不動産所得用）	31
7.アンインストール方法	32
8.著作権・免責等に関する注意事項	33

1.対応製品

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」に対応するNTTデータの製品及び弥生の製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	所得税の達人（平成26年分版） Professional Edition
	所得税の達人（平成26年分版） Standard Edition
弥生対応製品	弥生会計 15 AE
	弥生会計 15 スタンダード
	弥生会計 15 プロフェッショナル
	弥生会計 15 プロフェッショナル 2ユーザー
	弥生会計 15 ネットワーク
	やよいの青色申告 15

2.動作環境

「所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「弥生対応製品」と同様です。また、インストールにはハードディスクの空き容量が20MB必要です。



注意

「所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計」のプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「弥生対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。

3.インストール手順

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と、「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



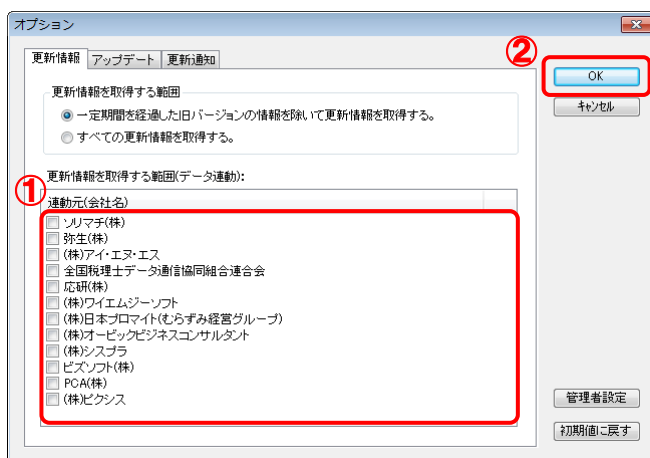
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]にチェックを付け①、[OK]ボタンをクリックします②。



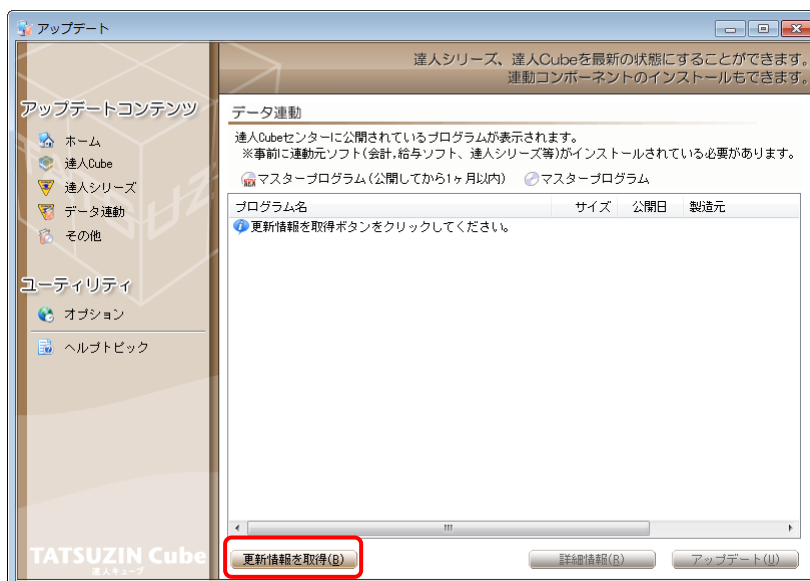
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



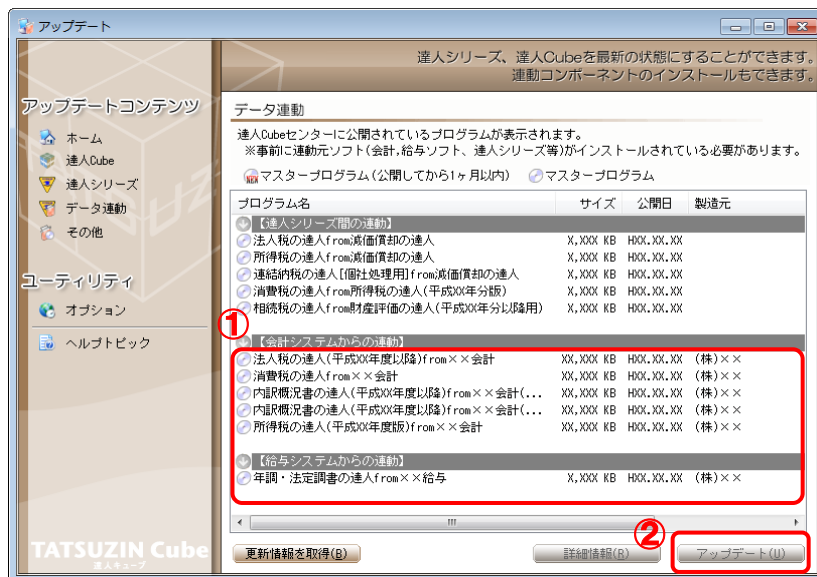
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[弥生シリーズセットアップ] 画面が表示されます。

7. [インストール開始]ボタンをクリックします。

[使用許諾契約] 画面が表示されます。

8. 使用許諾契約書の内容を確認し、同意する場合は[使用許諾契約の条項に同意します。]にチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

[プログラムをインストールする準備ができました] 画面が表示されます。

10. [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが開始します。

11. [弥生シリーズセットアップ]画面に戻ったら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人(平成26年度版) from弥生会計」のインストールは終了です。

パターン②

「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトのページ
(<http://www.tatsuzin.info/rendousoft/>)を開きます。



2. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

3. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

[ファイルのダウンロード] 画面が表示されます。

4. [保存]ボタンをクリックします。

[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

5. [保存する場所]を指定して、[保存]ボタンをクリックします。

[保存する場所] に指定した場所にファイルがダウンロードされます。

- 6.** 手順5でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[弥生シリーズセットアップ] 画面が表示されます。
- 7.** [インストール開始]ボタンをクリックします。
[使用許諾契約] 画面が表示されます。
- 8.** 使用許諾契約書の内容を確認し、同意する場合は[使用許諾契約の条項に同意します。]にチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。
[インストール先の選択] 画面が表示されます。
- 9.** [次へ]ボタンをクリックします。
[プログラムをインストールする準備ができました] 画面が表示されます。
- 10.** [インストール]ボタンをクリックします。
インストールが開始します。
- 11.** [弥生シリーズセットアップ]画面に戻ったら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」のインストールは終了です。

4.運用方法

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」は、「弥生会計」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

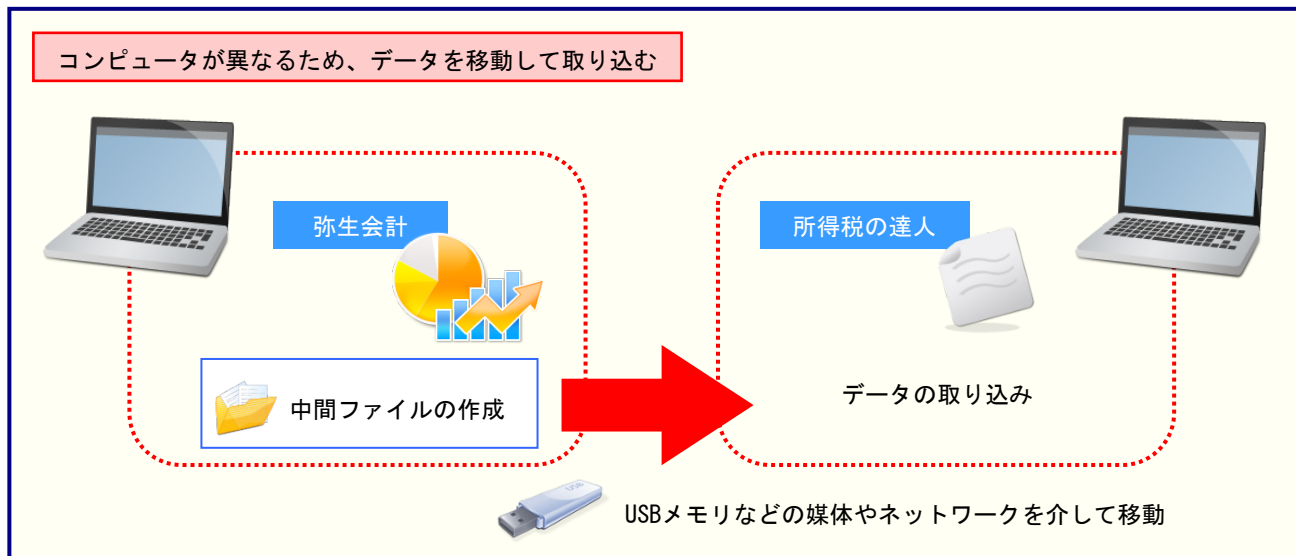
「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」で作成された中間ファイルを直接「所得税の達人」に取り込みます。



パターン②

「弥生会計」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「弥生会計」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「所得税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作手順

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」を使って、以下の手順で連動します。

事前に「6.連動対象項目」（P.23）を必ずお読みください。

操作手順は、「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。



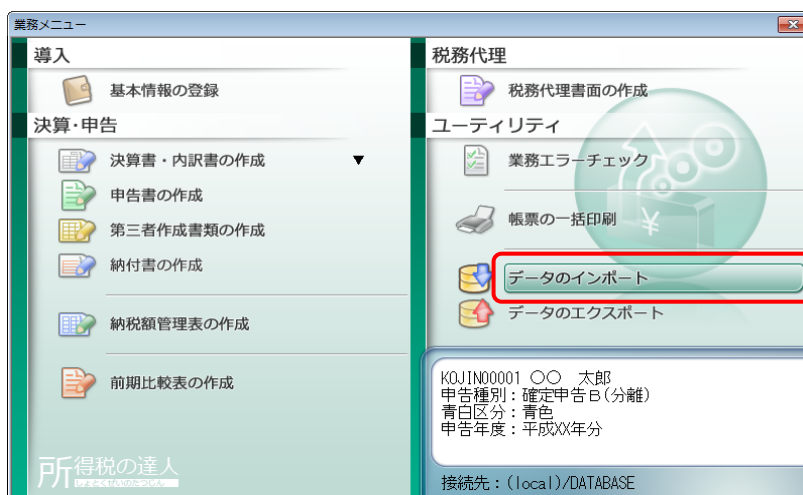
注意

決算書データが正しく作成されていないとエラーメッセージが表示される場合があります。その場合、青色申告決算書又は収支内訳書が、「弥生会計」側で作成、印刷できるかどうかを確認してください。

パターン①

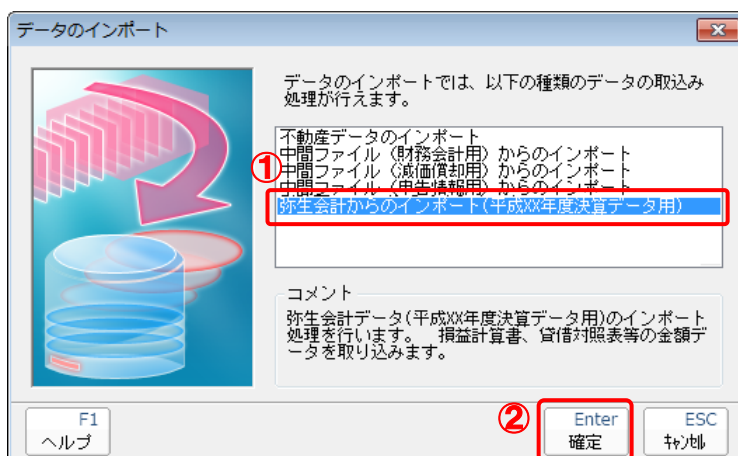
「弥生会計」と「所得税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



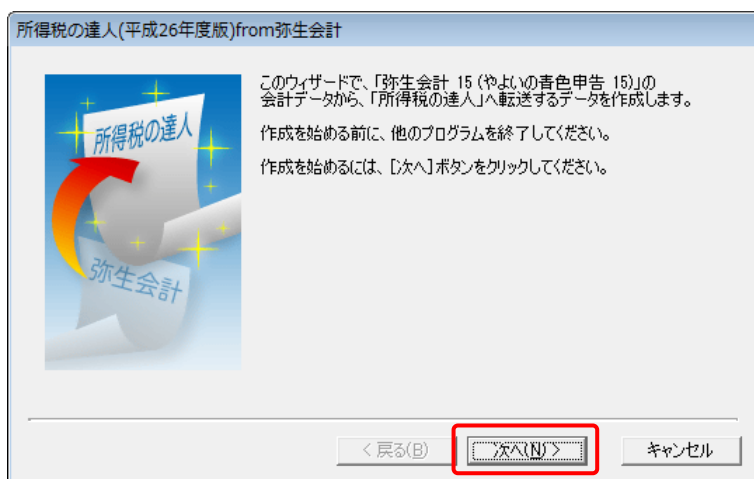
「データのインポート」画面が表示されます。

2. [弥生会計からのインポート(平成26年度決算データ用)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



[データの選択] 画面が表示されます。

4. 「所得税の達人」に取り込む「弥生会計」のデータをクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計

データの選択

「所得税の達人」へ転送する事業所データを選択してください。

① 事業所データ	会計
〇〇 太郎(平成XX年度)(平成XX年度～平成XX年度).KDXX	XX
株式会社 〇〇(XX期～XX期).KDXX	XX

参照先(L)...

②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[決算書タイプの選択] 画面が表示されます。

5. 「弥生会計」から出力するデータの決算書タイプを選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計

決算書タイプの選択

① 出力する青色申告決算書のタイプを選択してください。

☒ 青色申告決算書(一般用)(1)

☐ 青色申告決算書(不動産所得用)(2)

②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[転送データの作成] 画面が表示されます。

※ 画面は「青色申告決算書（一般用）（1）」を選択しています。

6. [作成開始]ボタンをクリックします。

所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計

転送データの作成

作成するデータの名称を入力してください。

場所:

名称(N):

[作成開始]ボタンをクリックすると、「所得税の達人」へ転送するデータを作成します。

[転送データの作成完了] 画面が表示されます。

7. [完了]ボタンをクリックします。

所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計

転送データの作成完了

「所得税の達人」へ転送するデータの作成を完了しました。

[完了]ボタンをクリックしてください。

[インポート対象設定] 画面が表示されます。

8. [インポート対象欄]と[インポート対象項目]を設定して(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

完了画面が表示されます。

9. [OK]ボタンをクリックします。

[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成(中間ファイルの作成)が終了すると同時に、「所得税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは終了です。

パターン②

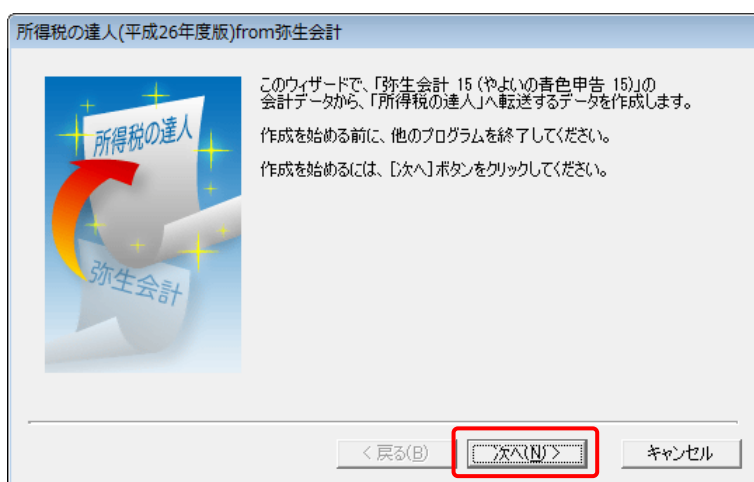
「弥生会計」と「所得税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]ー[達人シリーズ]ー[連動コンポーネント]ー「所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計」をクリックします。

[所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計] 画面が表示されます。

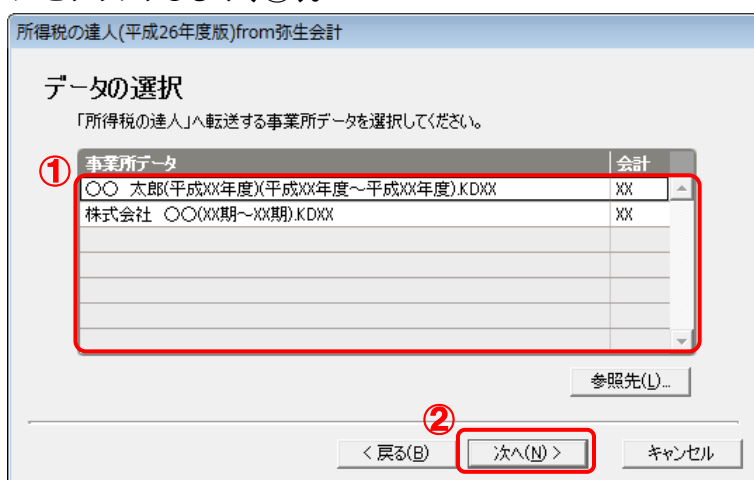
※ Windows 8以降の場合は、アプリ画面に表示されている「所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計」をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



[データの選択] 画面が表示されます。

3. 「所得税の達人」に取り込む「弥生会計」のデータをクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



[決算書タイプの選択] 画面が表示されます。

4. 「弥生会計」から出力するデータの決算書タイプを選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

[転送データの作成] 画面が表示されます。

※ 画面は[青色申告決算書(一般用)(1)]を選択しています。

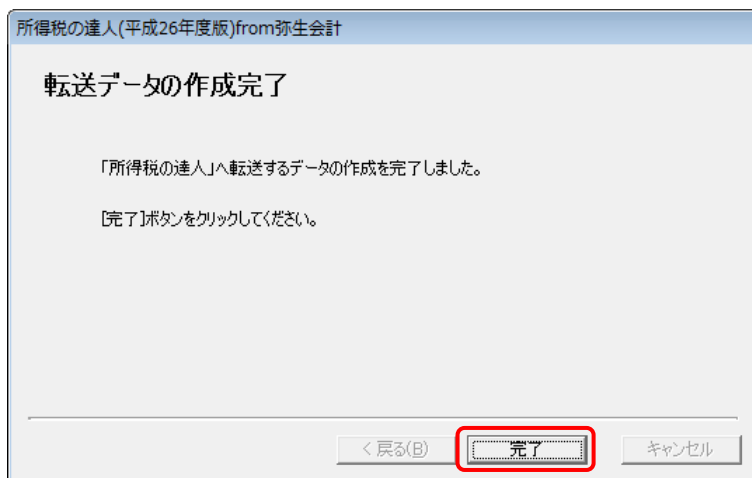
5. [場所]と[名称]を確認して(①)、[作成開始]ボタンをクリックします(②)。

[転送データの作成完了] 画面が表示されます。

※ 画面の[場所]の初期値はOSにより異なります。[C:\Users\ユーザー名\Documents] 又は [C:\Documents and Settings\ユーザー名\My Documents] です。

※ [参照] ボタンをクリックして表示される画面から変更できます。

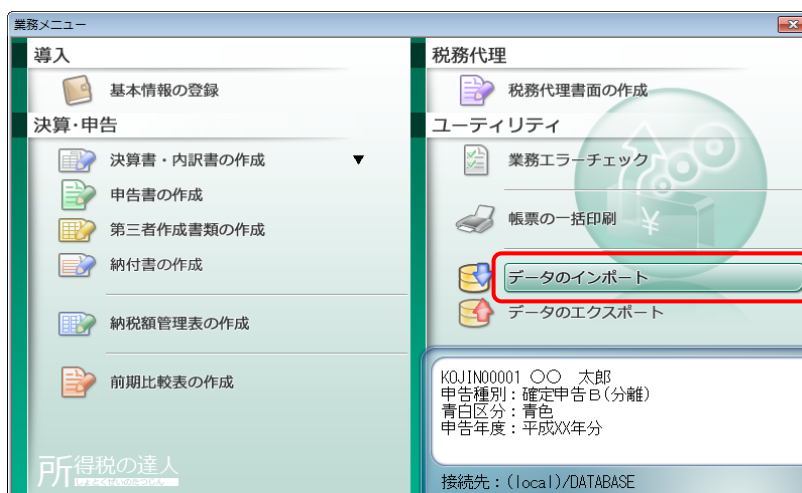
6. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した「場所」に、中間ファイルが作成されます。

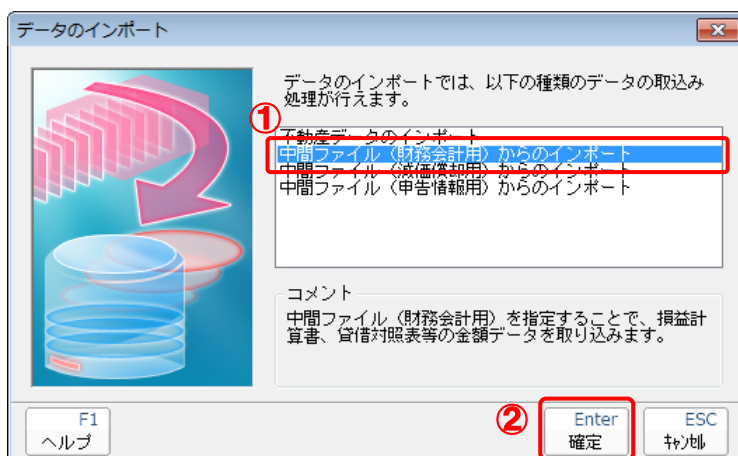
7. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「所得税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

8. 「所得税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー「データのインポート」をクリックします。



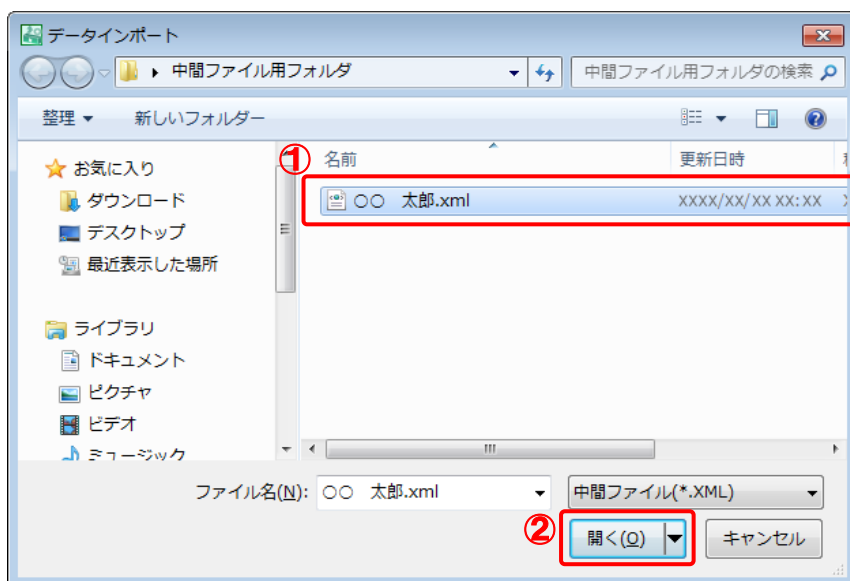
「データのインポート」画面が表示されます。

9. [中間ファイル(財務会計用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[データインポート] 画面が表示されます。

10. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



[インポート対象設定] 画面が表示されます。

11. [インポート対象欄]と[インポート対象項目]を設定して(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

①

インポート対象欄

- ☒ 損益計算書
- ☒ 月別売上(収入)金額及び仕入金額
- ☒ 貸借対照表
- ☒ 製造原価の計算

インポート対象項目

- ☒ [1] 売上(収入)金額(雑収入を含む)
- ☒ [3] 仕入金額(製品製造原価)
- ☒ [18] 減価償却費
- ☒ [20] 給料賃金
- ☒ [22] 利子割引料
- ☒ [28] 地代家賃
- ☒ [38] 専従者給与
- ☒ [39] 貸倒引当金

・データを取込む欄を選択します。
※上記の欄に、既にデータが存在する場合は、上書きされます。

・上記の項目は、取込みを行うか否かの指定が行えます。
※上記の項目を取込みしない場合は、帳票内での演算結果がセットされます。

F1 ヘルプ

② Enter 確定 ESC キャンセル

完了画面が表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。

所得税の達人(平成XX年分版)

インポート処理が正常に終了しました。

OK

[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは終了です。

6.連動対象項目

「所得税の達人(平成26年度版) from弥生会計」では、「弥生会計」の決算書よりデータを取り込みます。

「弥生会計」から連動するデータ(連動元)

「弥生会計」からはメニューバー「決算・申告」－「青色申告決算書／収支内訳書」で作成される決算書のデータが連動されます。

The screenshot displays the Yosei Accounting software interface. The menu bar at the top includes 'File (F)', 'Edit (E)', 'Settings (S)', 'Ledger/Invoice (C)', 'Summary (R)', 'Tax Return (X)', 'Tools (T)', 'Window (W)', 'Options (L)', and 'Help (H)'. The 'Tax Return (X)' menu is open, showing options like 'Blue Tax Return (General) (I)', 'Blue Tax Return (Non-Real Estate Income) (F)', 'Income Tax Determination Statement B (B)', 'Consumption Tax Return Setting (T)', 'Consumption Tax Return Creation (R)', 'Consumption Tax Return Submission Creation (N)', and 'e-Tax Data Output (E)...'. A red arrow points from the 'Blue Tax Return (General) (I)' option to the 'Blue Tax Return (General)' form displayed in the main window.

The 'Blue Tax Return (General)' form is titled '平成 XX 年分 所得税 青色申告決算書 (一般用)' and includes fields for 'Tax Return Year' (平成 XX 年), 'Filing Period' (自 1 月 1 日 至 1 2 月 3 1 日), and 'Filing Date' (FA 0203). The form is divided into several sections for reporting income and expenses, with a total tax amount of 59,479.39 yen.

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
売上(収入)金額 (雑収入を含む)	360,612.94	消耗品費	10,114.5	貸倒引当金	0
商品売上(製品・販売品)	370,000.0	減価償却費	20,192.7	繰上償却	0
仕入金額 (仕入税引額を除く)	229,536.96	福利厚生費	8,431.0	その他繰越損等	0
小 計 (②-③)	260,463.04	給料賃金	8,360.0	計	0
商品売上(製品・販売品)	370,000.0	外注工事費	0	繰上償却	24,000.0
仕入税引額 (④-⑤)	229,536.96	料子割引料	2,639.6	貸倒引当金	0
差引金額 (④-⑤)	229,536.96	租代賃金	9,180.0	繰上償却	0
差引金額	13,107.598	賃借金	0	その他繰越損等	0
租税公課	4,017.0	計	24,000.0	青色申告特別控除額	65,979.39
経理費	3,132.0	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
水道光熱費	2,402.41	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
旅費交通費	17,258.0	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
通信費	6,501.9	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
広告宣伝費	1,302.0	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
接待交際費	2,076.13	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
租税公課	4,652.0	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
経理費	5,355.0	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39
計	89,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39	青色申告特別控除額	65,979.39

「所得税の達人」に連動するデータ(連動先)

「所得税の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

青色申告決算書

青色申告決算書（一般用）_営業所得
青色申告決算書（一般用）_その他所得
青色申告決算書（不動産所得用）
青色申告決算書（農業所得用）

収支内訳書

収支内訳書（一般用）_営業所得
収支内訳書（一般用）_その他所得
収支内訳書（不動産所得用）



注意

収支内訳書（農業所得用）には連動しません。

28

青色申告決算書(農業所得用)

1ページ

FA0213

平成 年分 所得税 青色申告決算書 (農業所得用)

住所 フリガナ 氏名	業種名 農園名 電話番号	事務所所在地 依頼税理士等 氏名(名称) 電話番号
------------------	--------------------	------------------------------------

平成 年 月 日 損益計算書 (自 月 日 至 月 日)

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
① 販売金額		① 作業用衣料費		① 差引金額	
② 販売消費税金額		② 農業共済掛金		(①-②)	
③ 雑収入		③ 減価償却費		④ 貸倒引当金	
④ 小計(①+②+③)		④ 荷造運賃手数料		⑤ 繰上引当金	
⑤ 農産物の期首棚卸高		⑤ 雇入費		⑥ 計	
⑥ 期末棚卸高		⑥ 地代・賃借料		⑦ 専従者給与	
⑦ 計(⑤-⑥)		⑦ 土地改良費		⑧ 貸倒引当金	
⑧ 租税公課		⑧ 土壌改良費		⑨ 繰上引当金	
⑨ 雑費		⑨ 小計		⑩ 計	
⑩ 雑費		⑩ 農産物以外期首棚卸高		⑪ 青色申告特別控除額の算出金額(⑧+⑨-⑩)	
⑪ 肥料費		⑪ 期末棚卸高		⑫ 青色申告特別控除額	
⑫ 飼料費		⑫ 経費から差し引くべき期末棚卸高の算出費用		⑬ 所得金額(⑪-⑫)	
⑬ 農具費		⑬ 計(⑩+⑪-⑫)			
⑭ 農業厚生費					
⑮ 諸材料費					
⑯ 修繕費					
⑰ 動力光熱費					

⑬の欄には、書かないでください。

4ページ

貸借対照表 (資産負債調) (平成 年 月 日現在)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	月 日(期首)	科 目	月 日(期末)
現金		買掛金	
普通預金		借入金	
定期預金		未払金	
その他の預金		前受金	
売掛金		預り金	
未収金			
有価証券			
農産物等			
木収穫農産物等			
木収穫の果実			
育成中の牛馬等			
肥料その他の貯蔵品			
前払金			
貸付金			
建物・構築物		貸倒引当金	
農機具等			
果樹・牛馬等			
土地			
土地改良事業			
多額な貸付金			
事業主貸		事業主借	
合 計		元入金	
		青色申告特別控除額の所得金額	
		合 計	

⑬の欄には、書かないでください。

提出用

平成二十五年分以降用

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

平成 年 月 日

(自 月 日至 月 日)

(あなたの本年分の事業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。)

F A 0 3 0 3

住 所				フリガナ氏 名	㊦	事務所所在地
事業場所在地				電話番号 (※ 変) (※ 兼用)		氏 名 (名称)
業 種 名		屋 号		加入団体名		電話番号

[illegible]

○給料賃金の内訳

科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)	
収入 金 額	売上(収入)金額 ①			結 算 の 他 の 収 入 金 額	雑費交通費 ⑤		
	家事消費費 ②				通信費 ⑥		
	その他の収入 ③				広告宣伝費 ⑦		
	計 ④				接待交際費 ⑧		
	(①+②+③) ④				損害保険料 ⑨		
売上 債 権	前売商品(製品) ⑤			結 算 の 他 の 収 入 金 額	修繕費 ⑩		
	前払金(製品) ⑥				消耗品費 ⑪		
	仕入金額(製品) ⑦				福利厚生費 ⑫		
	小計(⑤+⑥) ⑧						
	前払原価(⑦-⑧) ⑨						
結 算 の 他 の 収 入 金 額	差引金額(④-⑨) ⑩			結 算 の 他 の 収 入 金 額			
	給料資金 ⑪						
	外注工費 ⑫						
	減価償却費 ⑬						
	貸倒金 ⑭						
結 算 の 他 の 収 入 金 額	地代家賃 ⑮			結 算 の 他 の 収 入 金 額	雑費 ⑯		
	利子割引料 ⑰				小計 ⑰		
	租税公費 ⑱				総費計 ⑰		
	荷造運賃 ㉑				専任者以外の所得(⑰-⑱)		
	水道光熱費 ㉒				所得金額 ㉒		

○給料賃金の内訳

氏 名		年齢	性別	合計	所得税及び源泉徴収額
氏 名	(年齢)	月 齢	性 別		所得税の源泉徴収額
(歳)					
(歳)					
(歳)					
その他(人分)					
計	延べ 所得者 人数			①	

○税理士・弁護士

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうちの必要経費算入額	所得税及び住民税等の源泉徴収額
	円	円	

○事業専従者の氏

氏 名 (年 齢)			続 柄	従 事 月 数
(歳)				
(歳)				
(歳)				
			延べ従事月数	

【稅務署整理欄】

21									
22									
23									
24									
25									
26									

7.アンインストール方法

「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。**
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
※ Windows 8以降の場合は、アプリ画面に表示されている「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」を右クリック→「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
- 3. [所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計]をクリックして選択し、[変更]ボタンをクリックします。**
[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。
- 4. [次へ]ボタンをクリックします。**
[プログラムの保守] 画面が表示されます。
- 5. [削除]を選択した状態で、[次へ]ボタンをクリックします。**
確認画面が表示されます。
- 6. [削除]ボタンをクリックします。**
アンインストールが開始されます。
- 7. アンインストールの完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

以上で、「所得税の達人（平成26年度版）from弥生会計」のアンインストールは終了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

『弥生』は弥生株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、SQL Server、Internet Explorer、Outlook、Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe Reader、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

本文中、®マークは明記しておりません。

使用許諾契約書に関しては[こちら](#)をご覧ください。

**所得税の達人(平成26年度版)from弥生会計
運用ガイド**

平成27年1月23日初版
